

CASBEE® 広島

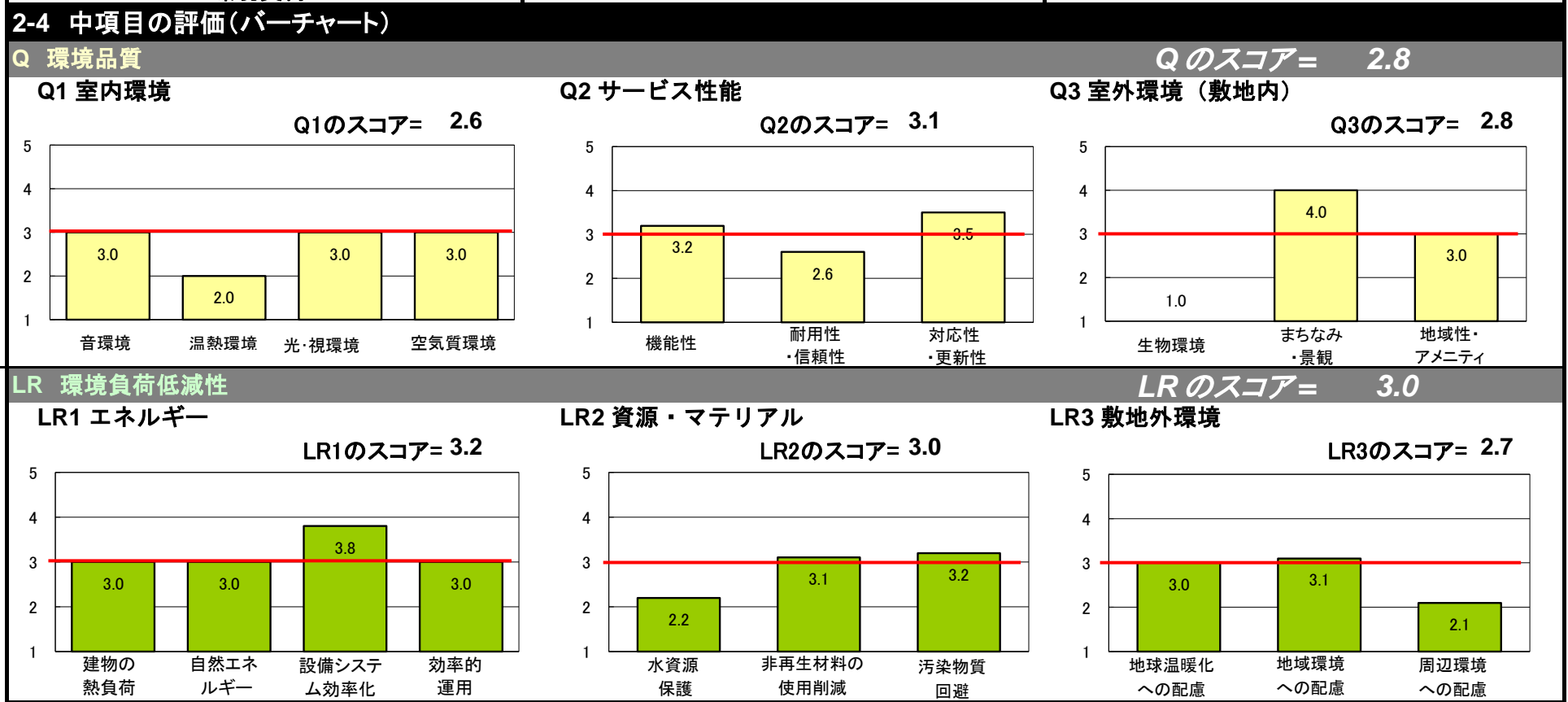
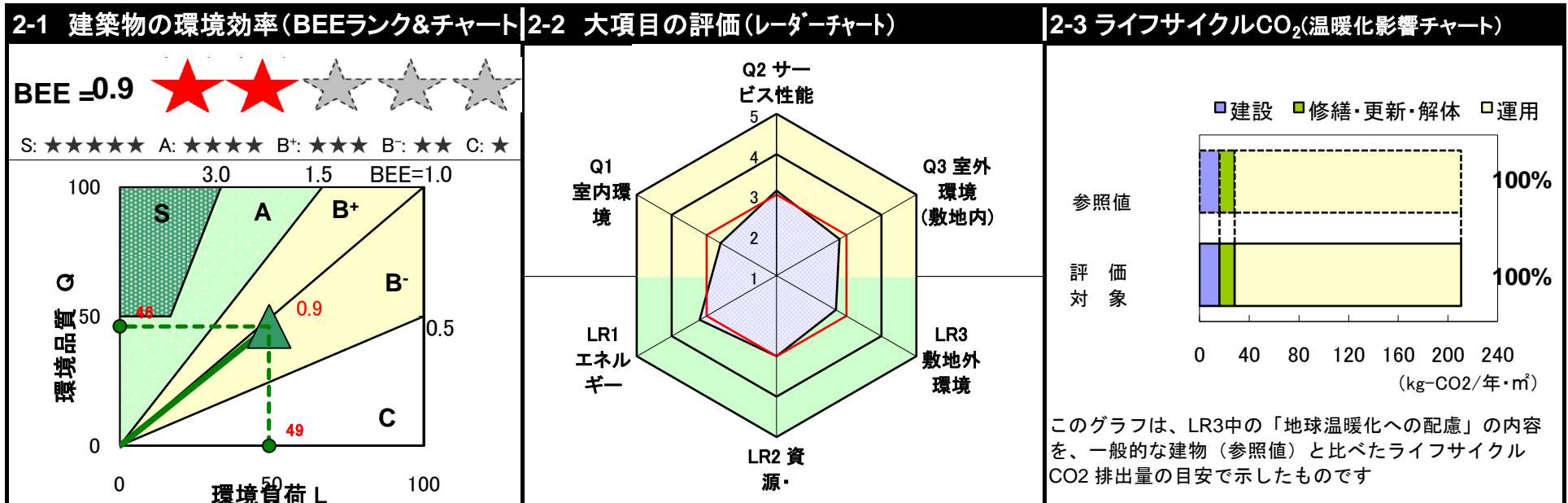
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	スパーク宇品店	階数	地上1F
建設地	広島市南区宇品御幸2丁目135-1	構造	S造
用途地域	第一種住居地域, 準防火地域	平均居住人員	300 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	5,475 時間/年
建物用途	物販店,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年4月 予定	評価の実施日	2011年1月21日
敷地面積	6,987 m ²	作成者	桐林 潤
建築面積	3,152 m ²	確認日	
延床面積	3,004 m ²	確認者	



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.1	スコア = 1.9	スコア = 2.9
<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>省エネ法の基準に沿った適正な断熱材で熱負荷抑制をはかった。///売場冷設の影響も考慮して、適切なエリア設定によるエリア別空調を行なう。//厨房機器のオール電化によるCO₂排出量抑制をはかった。</p>	<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>外構に緑地を設け、温熱環境の向上と地域のアメニティへの配慮を行う。/附置義務台数以上の駐車・駐輪台数を確保し、交通負荷制御を行う。</p>	<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>メンテナンス性の高さを確保して、耐用年数延長をはかる。/設備更新が容易であることは、改修時の店休期間短縮につながるため、配慮を行なった。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される